

オートデスクアカウント マニュアル 「チーム機能」

※本マニュアルは、「契約管理者」向けに作成されています。

バージョン日付:
2021年8月11日

目次

はじめにお読みください	P.3 ~5
<ul style="list-style-type: none">チーム機能の概要サインイン ライセンスにおける管理者の役割チーム機能を利用するメリット	<ul style="list-style-type: none">P.3P.4P.5
1. チームを新規作成する	P.6~8
2. チームの名前を変更する	P.9
3. チームにユーザーを招待する	P.10~12
4. サブスクリプションを別のチームに移動する	P.13~16
5. それぞれの契約のチームを確認する	P.17
6. サブスクリプションの移動ができないシナリオ	P.18
7. トラブルシューティングのヒント	P.19
<ul style="list-style-type: none">チームを移動したいサブスクリプションの契約が選択できないチームを移動したいサブスクリプションが表示されない	
購入後のお問い合わせおよび参照リンク	P. 20

この度は、オートデスク製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本マニュアルは、オートデスクアカウントの「**チーム機能**」を使い、サブスクリプションやユーザを管理する方法について説明しています。

⚠️ ご注意

本マニュアルは、「**ネームドユーザー**」ライセンスのサブスクリプションをご購入された**契約管理者向け**に作成されています。

チームの概要

「チーム」とは？

オートデスクアカウントに追加された新しい機能で、契約中のサブスクリプションを特定のプロジェクトや部署、契約毎などにグループ化することができます。

グループ毎に「チーム」を作成すると、サブスクリプションやユーザをそれぞれのチームで個別に管理することができます。



The screenshot displays the Autodesk account management interface. On the left, there is a navigation menu with options like 'ホーム', '製品とサービス', and 'ユーザ管理'. The main area is titled '製品ごとのユーザ管理' (User Management by Product). A red arrow points to a dropdown menu labeled 'チーム: チーム 1', which is open to show a list of teams: 'チーム 1', 'チーム 2', 'チーム 3', 'チーム 4', and 'チーム 5'. Below the list is a link 'チームの詳細を表示'. To the right, there is a search bar labeled '製品を検索' and a table showing '利用可能なシート数' (Available Seats) with a value of '2 / 2'.

サインイン ライセンスにおける管理者の役割

ここでは、サインインライセンスにおける「**管理者の役割**」について説明します。

⚠️ ご注意： チームの作成、サブスクリプションのチーム間の移動は、「契約管理者」かつ、ユーザ管理権限のいずれかが付与されている人物のみが利用できます。

※ユーザ管理権限とは、「プライマリ管理者」、「セカンダリ管理者」、「SSO 管理者」のいずれかを指します。)

契約管理者

- サブスクリプションの所有者（名義人）
- 支払い、更新、注文を管理するユーザ。更新の案内メールや請求書などのサブスクリプションに関するすべてのメールを受け取る
- 契約管理者は **1 契約に対して 1 名**のみ設定可能

プライマリ管理者

- オートデスクアカウントのユーザの登録やユーザの製品へのアクセス権を管理
- 1つのチームに「**1 名**」のみプライマリ管理者を設定可能
- プライマリ管理者は、複数のチームのプライマリ管理者として設定が可能
- オートデスクアカウントで各ユーザのライセンス再割り当てや役割の変更が可能
- 自分がプライマリ管理者となっているチームの製品の使用状況レポートの表示、及びエクスポート権限を保有
- デフォルト設定では、契約管理者にこの役割が付与されている

セカンダリ管理者

- オートデスクアカウントのユーザの登録やユーザの製品へのアクセス権を管理
- プライマリ管理者の補助的役割（設定は任意）
- プライマリ管理者と同等のユーザ管理権限を持つ
- 1つのチームに「**何名でも**」セカンダリ管理者を設定可能
- 自分がセカンダリ管理者となっているチームの製品の使用状況レポートの表示、及びエクスポート権限を保有

SSO 管理者

- プレミアムプラン契約の場合のみ設定可能な役割
- プレミアムプランの特典における SSO の設定権限を持つ
- プライマリ管理者やセカンダリ管理者同様に、ユーザの登録やユーザの製品へのアクセス権の管理も可能

チーム機能を利用するメリット

- 会社の階層やプロジェクトなどに基づいてユーザーリストをまとめることができます。
- チームに分かりやすい名前を付ければ、そのユーザーグループを素早く参照できます。アカウントの契約の詳細セクションにチーム名が記載されるため、サブスクリプションの更新時期が来たときや、新規購入を決断する際に、どのチームにどのサブスクリプションが割り当てられているかを素早く確認することができます。
- 複数のチームを管理している場合に、管理者権限を別のユーザーに付与して管理をサポートしてもらったり、当該チームの管理を任せることができます。これは、複数の大規模な部門を管理しており、各管理者には1つの部門のユーザーのみを管理させたい場合に便利です。
- 使用状況レポートをチーム別にフィルタすると、そのユーザーグループが使用しているシート数を確認できます（シングルユーザー・サインインタイプ）

参考資料：

- [Autodesk Account でチームを管理する](#)
- [Autodesk Account チーム](#)

初めてサブスクリプションを取得すると、新しいチームが自動的に作成されます。チーム名は、契約管理者の名前と4桁の数字で作成されますが、後に名前を変更したり、新たなチームを作成したりできます。このチャプターでは、チームを新規に作成する方法を説明します。

※既存契約にサブスクリプションを追加購入した場合や、別のサブスクリプション契約を購入した場合、どのチームに追加されるかについては、[「チームに製品とサブスクリプションを追加する」](#)を参照ください。



チームを複数作成することにより、ニーズに合わせて特定のプロジェクトや部署、契約毎にサブスクリプションをグループ化し、効率よく管理することができます。そして、それぞれのチームに管理者やユーザを登録し、サブスクリプションを分けて管理できます。

【1】 オートデスクアカウントにログインして、「**ユーザ別**」または「**製品別**」メニューを選択し、**歯車のアイコン**をクリックします。

※この画像では「製品別」を選択しています。



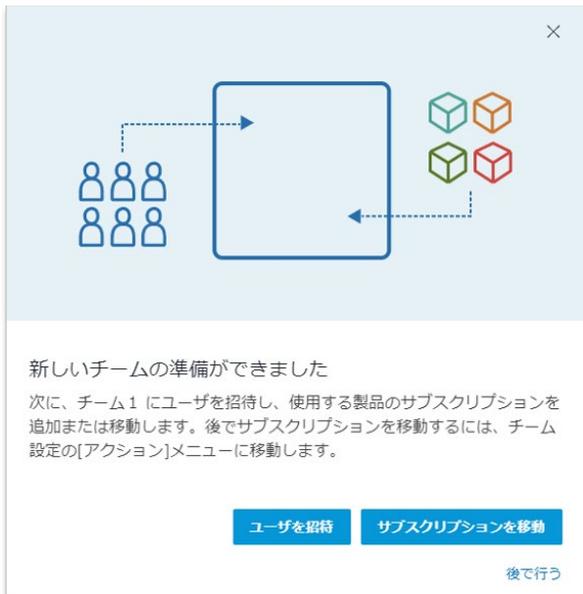
【2】 「アクション」メニューから、「チームを作成」を選択します。



【3】 ポップアップ画面が表示されたら、任意のチーム名を入力し、「チームを作成」をクリックします。



【4】新しいチームが作成されました。作成のタイミングでそのチームにユーザを招待したり、サブスクリプションを移動することもできますが、後で行う場合は、「**後で行う**」をクリックしてスキップしてください。



新規にチームが作成されると、契約管理者がそのチームの「プライマリ管理者」として、自動で追加されます。プライマリ管理者は後に変更が可能です。そのチームにセカンダリ管理者を追加することもできます。



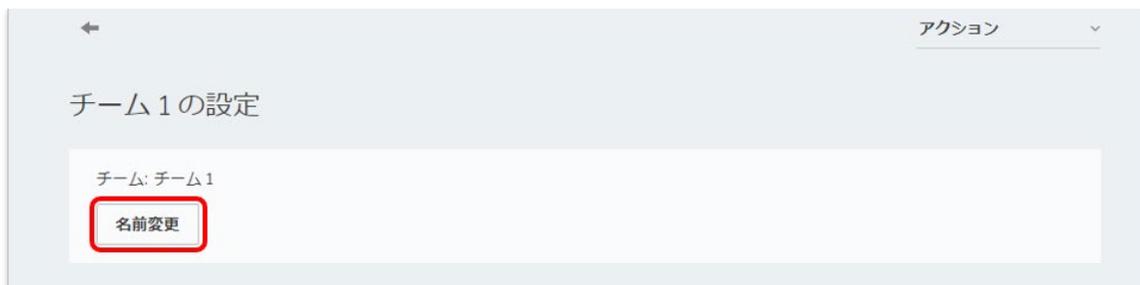
それぞれのチームは任意の名前をつけていただくことが可能です。すでに作成済みのチームの名前はいつでも変更が可能です。

【1】既存のチーム名を変更するには、「**ユーザ別**」または「**製品別**」メニューを選択し、名前を変更したいチームを選択して、**歯車のアイコン**をクリックします。

※この画像では「製品別」を選択しています。

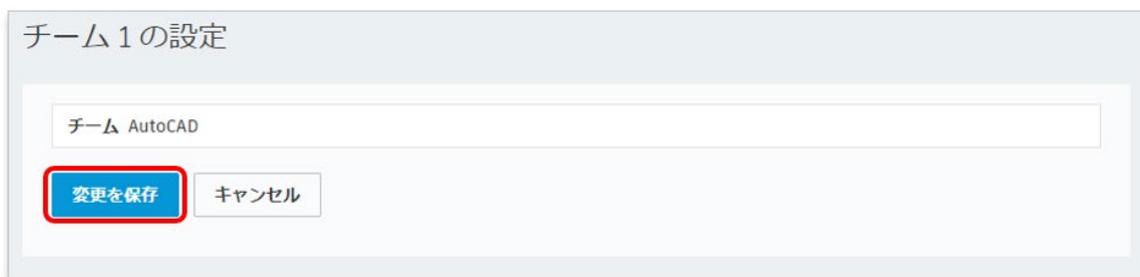


【2】「**名前変更**」をクリックします。



【3】名前を変更して、「**変更を保存**」をクリックすると、変更が反映されます。

※ここでは、「チーム1」から、「チーム AutoCAD」という名前に変更しました。



作成したチームにユーザーを招待する方法です。ここでは、ユーザーを1人ずつ招待する方法です。

※複数同時に招待する方法や、バルクでユーザーを登録する方法、ユーザーの役割を変更する方法などは、[「オートデスクアカウント マニュアル ネームドユーザー編」 P.25~39](#) を参照してください。

【1】 「ユーザー別」メニューで、ユーザーを招待するチームを選択した後、画面右上の「ユーザーを招待」をクリックします。

※ここでは、「チーム 1」を選択



【2】 1人ずつ招待する場合は、「単一を招待」のタブから、姓名とメールアドレスを入力して「招待状を送信」をクリックします。



【3】招待状が送信されたら「完了」をクリックします。



【4】チームにユーザが追加されました。

※追加されたユーザが、すでにオートデスクアカウントを取得している場合（既存ユーザー）、ステータスは「**検証済み**」と表示されます。ユーザが招待状を開封していない、または、オートデスクアカウントを作成していない場合は、「**招待済み**」と表示されます。



【5】アカウントに招待されたユーザは、管理者によって登録されたメールアドレスに招待状を受け取ります。

※招待メールは、アカウントを作成していない新規ユーザにのみ送信されます。既存ユーザには送信されません。

ライセンスの割り当てが完了していると、オートデスク ID とパスワードで製品にアクセスできます。

Autodesk Account 作成のお願い

平素はオートデスクをご愛顧いただきありがとうございます。

契約管理者の 様から Autodesk Account 作成のご案内が届きました。Autodesk Account ではソフトウェアやサービスを利用したり、サポートを受けることができます。詳しくはこちらの概要ビデオをご確認ください。

アカウントは、電子メール アドレスの確認手続きとパスワードの設定だけで作成できます。

[今すぐアカウントを作成](#)

アカウントの作成でご不明な点がございましたら、こちらからお問い合わせください。

4. サブスクリプションを別のチームに移動する

チームを作成すると、ニーズに合わせて特定のプロジェクトや部署、契約毎にライセンスをグループ化し、チームに分けて管理することができます。

ここでは、特定のチームから別のチームへサブスクリプションを移動する方法を説明します。

※サブスクリプションを別のチームに移行できるのは、ユーザ管理権限の役割を持つ契約管理者のみです。また、サブスクリプションを移行しても、ユーザや割り当ては移動しません。もとのチームで製品に割り当てられたユーザは、サブスクリプションと同時に自動的に移動されません。

ユーザの割り当てと割り当て解除の詳細については、「[Autodesk Account のユーザ管理](#)」または、「[オートデスクアカウント マニュアル ネームドユーザー編](#)」 P.35~または P.52~55 を参照してください。

【1】「ユーザ別」または「製品別」メニューから、サブスクリプションの移行先のチームを選択し、歯車のアイコンをクリックします。

※この画像では「製品別」を選択しています。

⚠️ ご注意

サブスクリプションを別のチームに移動する場合は、「移行元のチーム」ではなく、「移行先のチーム」を選択してください。



4. サブスクリプションを別のチームに移動する

【2】「アクション」メニューから、「サブスクリプションをこのチームに移動」を選択します。



【3】ここでは、サブスクリプションの「移動元」のチームを選択します。

※製品の選択ボタンの色が薄く表示され、選択できない状態の場合は、そのチームの製品にユーザが割り当てられたままになっている可能性があります。ユーザの割り当てを解除した後、再度お試しください。



4. サブスクリプションを別のチームに移動する

【4】 チームを移動するサブスクリプションを選択します。同じチームでも、別々の契約番号を持つサブスクリプションは契約毎に表示されます。移動したい契約とシートを選択します。

この例では、2シートのサブスクリプション契約を選択します。



【5】 移動するサブスクリプションとその内容を確認し、「送信」をクリックします。



4. サブスクリプションを別のチームに移動する

【6】サブスクリプションが正常に移動され、チーム「山田 太郎 -1234」から「チーム 1」に2ライセンス移動されました。

更にサブスクリプションを移動する場合は、同じ動作を繰り返します。



The screenshot shows the Autodesk account management interface. On the left is a navigation menu with categories: アカウント (Account), ホーム (Home), 製品とサービス (Products and Services), ユーザ管理 (User Management), 請求と注文 (Billing and Orders), and レポート (Reports). The main content area is titled 'サブスクリプションをチーム チーム 1 に移動' (Move subscription to team Team 1). It displays a progress bar with three steps: 1. チームからサブスクリプションを選択 山田 太郎 - 1234 (Select subscription from team Yamada Taro - 1234), 2. 確認と送信 (Confirm and send), and 3. 確認 (Confirm). Step 3 is active and shows a green checkmark with the message: 'サブスクリプションは正常に移動されました。これ以降、ユーザを割り当てることができます。' (Subscription has been successfully moved. From now on, you can assign users). Below this, it lists the subscription details: 'Fusion 360', '2個のシート', '自動更新', and 'チームに移動済: チーム 1'. At the bottom right, there is a button '他のサブスクリプションを移動' (Move other subscriptions) and a red-bordered '完了' (Completed) button. A help icon (?) is visible in the bottom right corner of the main content area.

5. それぞれの契約のチームを確認する

チームを複数作成し、サブスクリプションをそれぞれのチームに移動した場合、どの契約がどのチームで管理されているかを確認するには、「サブスクリプションと契約」メニューで確認します。それぞれの契約のサブスクリプションがどのチームで管理されているかが表示されます。右上の「書き出す」ボタンでデータをエクセルやCSVに書き出すこともできます。



それぞれの契約がどのチームで管理されているかが確認できます。

データを書き出す場合は、「すべてのチーム」をまとめて書き出すか、チーム毎にレポートを抽出できます。



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
	team_alias	offering_name	contract_number	subscription_id	term	start_date	end_date	autorenew_date	subscription_status	seat_quantity	reseller_email	reseller_name
1	チーム 1	Fusion 360	11000		Monthly	2021-07-09 00:00	3333-12-31 00:00	2021-08-09 00:00	Active	2		
2	チーム 3	Fusion 360	11000		Monthly	2021-07-07 00:00	3333-12-31 00:00	2021-08-07 00:00	Active	1		
3	チーム 4	Fusion 360	11000		Monthly	2021-07-07 00:00	3333-12-31 00:00	2021-08-07 00:00	Active	1		
4												
5												
6												

チームのセルフサービス機能は、以下のケースについてはセルフで行っていただけない場合があります。これらに該当する場合は、「サポートへのお問い合わせ」からクライアントサービスにお問い合わせください。

- **Autodesk Cloud Construction 製品 (BIM 製品)**
- **Architecture, Engineering and Construction Collection (AEC)**
※AEC コレクションには Autodesk Docs が含まれます。
- **シングルサインオン (SSO) を利用しているプレミアムサブスクリプションの製品**
※プレミアムサブスクリプションをご契約でも、SSO を利用していない場合は移動可能です。

お問い合わせの際に必要な情報:

- **契約移動先のチーム名**
移動先のチームは事前に作成をお願い致します。
- **移動したい契約の契約番号**
契約の一部のみ移動する場合は「製品名」と「シート数」もお知らせ下さい。

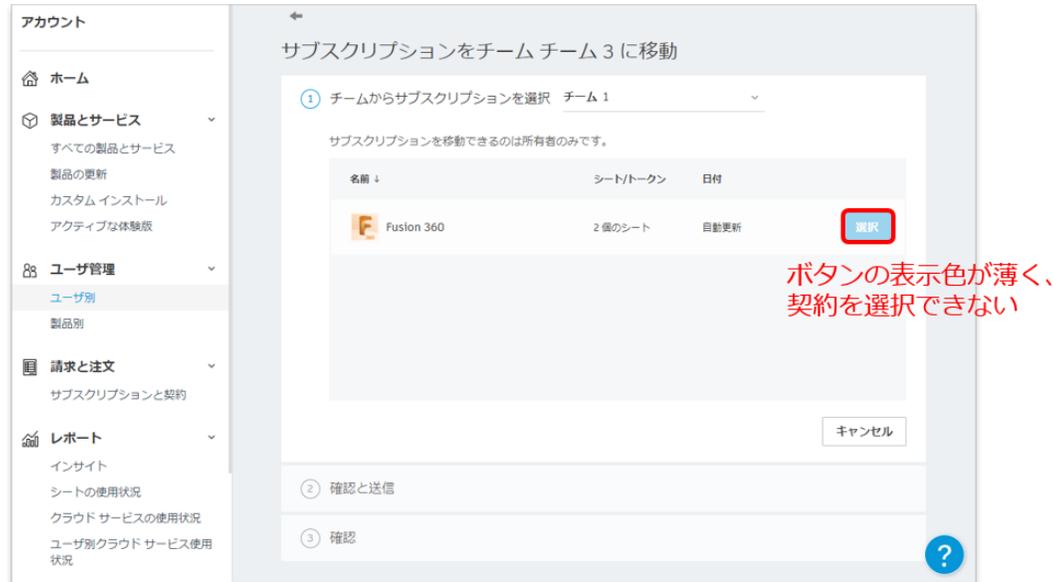
注意:

- Token Flex のライセンスは、サブスクリプションの移動機能はありません。

トラブルシューティング その①

問題：

チームを移動したいサブスクリプションの契約が選択できない。



解決策：

移動元のチームのサブスクリプションにユーザが割り当てられている場合は、サブスクリプションを移動できません。ユーザの割り当てを解除した後、再度お試しください。 ※割り当ての解除方法は、[「オートデスクアカウント マニュアル ネームドユーザー編」 P.52~55](#)を参照してください。

トラブルシューティング その②

問題：

アクション画面で、チームを移動したいサブスクリプションが表示されない。

解決策：

サブスクリプションを移動するときに、「**移動元**」のチームに合わせた状態でアクションボタンをクリックすると、サブスクリプションの移動画面で移動元の製品は表示されません。

「**移動先**」のチームに合わせた状態から、アクションボタンをクリックしてください (P.13~16 参照)。

購入後のお問い合わせ先

[サポートへのお問い合わせ](#)

参照リンク集

ご利用中の製品の技術的なサポートに関して、早期解決に役立つポイントをご紹介します。

[Autodesk Knowledge Network \(AKN\)](#)

オートデスク製品の使用方法やご利用に関するヒントを検索できます。

製品を選択し、キーワードで解決方法を検索します。

[オートデスクコミュニティフォーラム](#)

フォーラムに質問を投稿すると、オートデスクの技術サポートスペシャリストや他のユーザー様による回答が得られ、情報共有などが可能です。

[製品の技術的なサポートに関する問い合わせ](#) (電話予約ページに移動)

有効なサブスクリプション契約をお持ちのお客様は、電話（予約制）による技術サポートを受けられます。[電話予約方法の確認はこちら](#)

※オートデスクは理由を問わず単独の裁量で、通知を行うことなくいつでも、販売ルールやサポート対象等を変更する権利を留保します。Autodesk、オートデスクのロゴ、AutoCAD等は、米国およびその他の国々における Autodesk, Inc. およびその子会社または関連会社の登録商標または商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。オートデスクは、通知を行うことなくいつでも該当製品およびサービスの提供、機能および価格を変更する権利を留保し、本書中の誤植または図表の誤りについて責任を負いません。